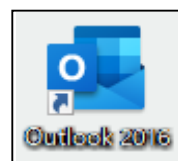


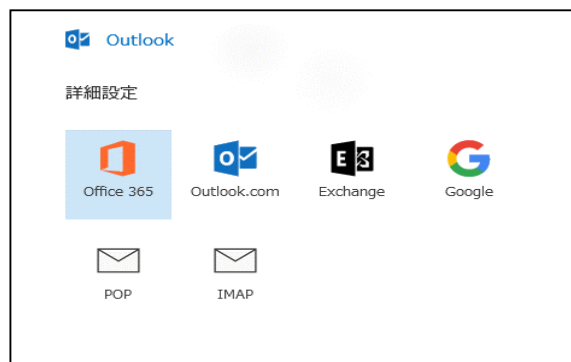
# Windows メール設定 Outlook 2016【自動設定】 - ①

※お手元に「お客様設定情報」と「接続案内」の用紙をご用意下さい。

1. Outlook 2016を起動します。
2. メールアドレスを入力します。
3. 「詳細オプション」をクリックします。  
「自分で自分のアカウントを手動で設定」  
にチェックを入れ、  
「接続」をクリックします。



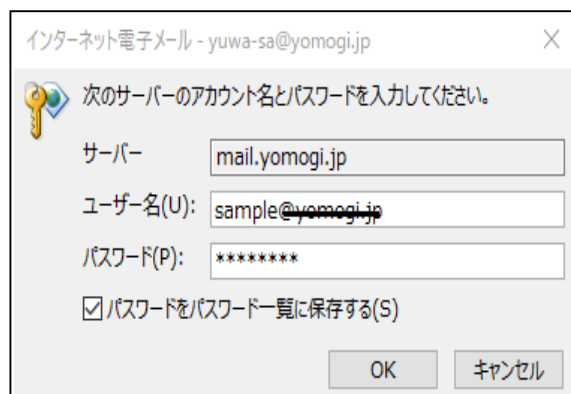
4. 「POP」を選択します。
5. 「お客様設定情報」にあるパスワードを  
入力し、  
「接続」をクリックします。



6. 「ユーザー名(U)」: IDのみにする  
@以降は消してください。



7. 「OK」をクリックします。



# Windows メール設定 Outlook 2016 【自動設定】 - ②

8. 「アカウントが正常に追加されました」と表示されたら、「完了」をクリックし、14. へ進んでください。

※「問題が発生しました」と表示された場合は、9. へ進んでください。



9. 「アカウント設定の変更」をクリックして下さい。

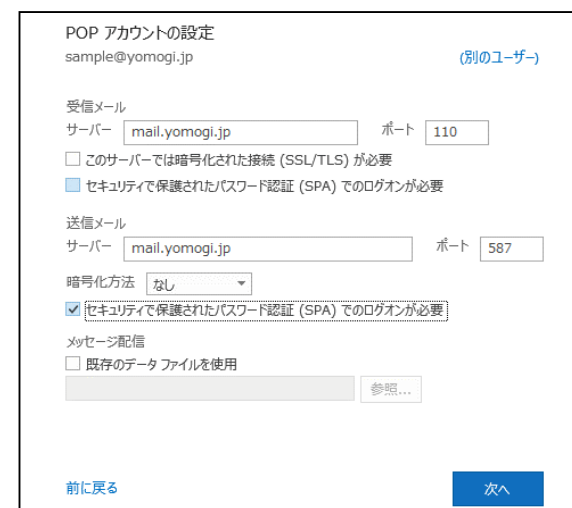


—お手元の「接続案内」をご参照の上、各項目をご確認下さい。

10. 受信メールサーバー：「接続案内」に同じ  
送信メールサーバー： ”

※smtp.yomogi…の様になってしまう場合  
もありますが、訂正下さい。

11. 送信ポート：25の場合は、587に変更します。  
12. 送信メールの項目：「セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA)でのログオンが必要」にチェックを入れます。



13. 「次へ」をクリックします。  
「アカウントが正常に追加されました」と表示されたら、14. へ進んでください。

# Windows メール設定 Outlook 2016 【自動設定】 - ③

14. 「ファイル」をクリックしてください。

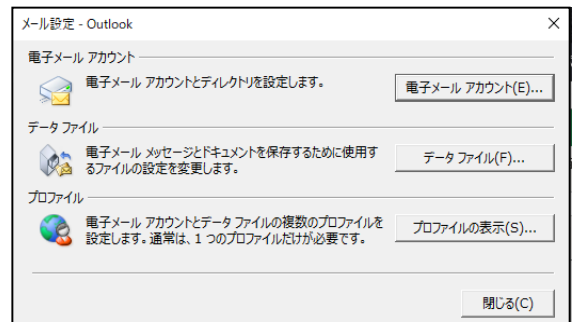


15. 「アカウント設定」をクリックし、「プロファイルの管理」を選択します。



16. 「このアプリがデバイスに変更を加える事を許可しますか？」と許可を求めて来た場合は、「はい」をクリックして下さい。

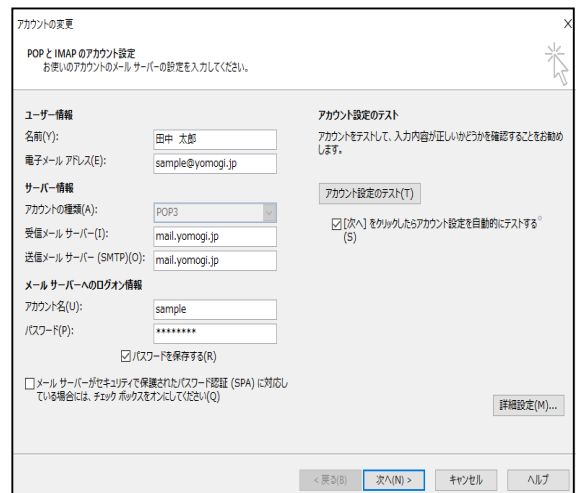
17. 「電子メールアカウント」を選択します。



18. 「名前」の欄で、メールアドレスを選択し「変更」をクリックしてください。



19. 「名前」：任意のものに変更相手に通知される名前です。お好きな名前へ変更できます。(漢字・カタカナ等・アルファベット)



20. 受信及び送信メールサーバー：「接続案内」の用紙をご参照の上、違っている場合は変更して下さい。

21. 右下「詳細設定」をクリックして下さい。

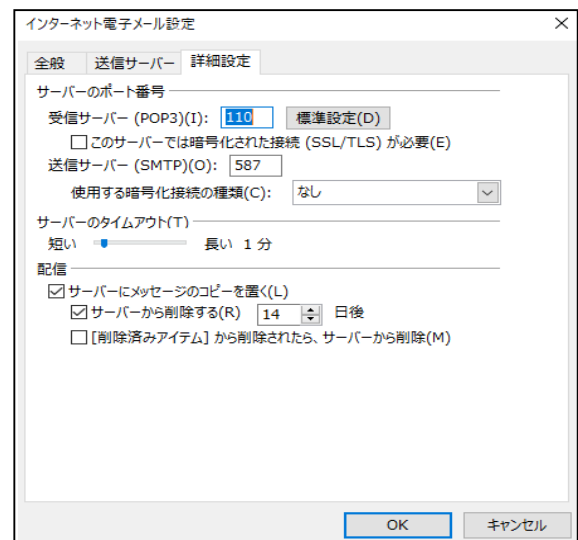
2 2. 表示された画面のタブの中の「詳細設定」をクリックします。

2 3. 「配信」の項目：「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外します。チェックを外す事でサーバーにメールが貯まることを防ぎます。 ※ 1.

2 4. 「OK」をクリックします。

前の画面に戻ったら、「次へ」をクリックして下さい。

Microsoft Outlookからテストメールが届けば、設定は完了です。



注：設定完了後、Officeの認証が開始（プロダクトキーを求められる）された場合、設定の都合上Outlookは一旦閉じ、Word等別のOfficeで認証作業をされる事をお勧めします。 その際、Microsoft アカウントへのサインを求められますが、お持ちでない場合は新規作成が必要です。詳しくは、Microsoft サポートへご連絡下さい。 ※ 2.

※ 1. - 「サーバーにメッセージのコピーを置く」について -

メールが貯まって受信出来なくなるトラブルを避けるため、チェックを外してご利用される事を推奨しておりますが、

他の端末（タブレットやスマートフォン）で同じメールを確認されたい場合は、ご都合に合わせて設定してください。

※ 2. - 「Microsoft アカウント」について -

Microsoft Office を使用するには「Microsoft アカウント」が必要となりました。お持ちでない場合は新規作成しますが、下記事項ご注意ください。

**<ご注意ください>**

**Microsoft アカウントに登録するパスワードは任意のもの。**

**セキュリティ上、メールのパスワードは使用しないでください。**

メールのパスワードは、メールを設定する時のみ使用して下さい。